

フレッシュ剣士、集まれ!

初心者の初心者による 初心者のための大会を実施中



かとう よしき
加藤良幸

フレッシュ剣道大会事務局長

毎年12月、わたしたちは「フレッシュ剣道大会」という中学生を対象にした剣道大会を開催しています。一見、ただの中学生大会に見えますが、そうではありません。

この大会には、中学校に入ってから剣道をはじめた子どもたち（フレッシュ剣士）のみが出場できます。小学生のころに道場やスポーツ少年団などで稽古を積んでいない子どもたちが集まり、団体戦2部門（男女）と個人戦4部門（男女学年別）の計6部門で日ごろの稽古の成果を競い合うのです。今年で8回目を迎えました。

わたしがたずさわっている道場（伊藤道場）の会長である伊藤勇先生が「中学校から剣道をはじめた子どもたちが試合に出ら

中体連のひろば

れないことを理由に剣道をやめている」ことを危惧したことがきっかけでした。「剣道をはじめてくれた子どもたちが目標とできるような大会をつくらう」を合言葉に、伊藤先生が中心になって大会の開催にこぎつけました。第1回大会には山形市内の中学校から約80名が参加してくれました。

この大会を開催するようになってから、中学に入ってから剣道をはじめてくれる子どもたちが増えたように思います。その証拠に、第1回大会では山形市内から約80名のみだったフレッシュ剣士が、今年は東北6県から約440名も参加してくれました。出場してくれた子どもたちに話を聞くと、「同じ時期に剣道をはじめた子がここまで

強くなっているのを肌で感じて、自分もつとがんばらなれないか」と思った。

「チームでは試合に出られないけれど、この大会で試合に出て、試合の緊迫感を味わうことができた」

「自分が剣道をはじめてから、どれくらい伸びたのかを実感でき、剣道が楽しくなりました」

と、うれしい感想を語ってくれました。「目標にできる大会の存在が子どもたちのやる気を引き出してくれている」

と、中学校の先生方からも好評を得ています。

まだまだはじまったばかりの大会ですが、剣道をはじめてくれた子どもたち、子ども

たちをバックアップしてくださっているご両親に感謝の気持ちを持ちつつ、この大会が子どもたちの目標であり続けるよう、がんばっていきたくと考えています。（フレッシュ剣道大会の結果は、212ページの大大会ニュースに掲載しています）



8回目を迎えたフレッシュ剣道大会。今年は東北6県はもちろん、関東や北信越、海を越えて北海道から約440名が参加した（伊藤道場のホームページ＝<http://www.ito-dojo-cup.info>）